

令和版

# 里ボ通信 Vol.26



2021年9月12日(日)曇り☁

本日は、「秋の自然観察会」のイベントでした。14組48名の方々に参加していただきました。会員の参加は、大人20名、子ども12名。イベントと同時に通常の作業(木道の清掃と伐採)も行いました。

「始まりの会」



始めの挨拶と大畔の森での注意事項を話しました。「スズメバチに出会ってしまったら、そのまま動かずじっとする。決して払ったりしてはいけません。」

大畔の森 秋のフィールドビンゴ		
おにぎりの材料がとれる草	トンボ(どんな?)	キツネのしっぽみたいなもの(一つもらう)
バッタ(どんな?)	今日一番のおきにいり(何かな?)	虫の鳴き声(どんな?)
水をかけてもぬれない葉っぱ(田んぼの向こうの畑にあるよ)	ちぎるとにおいする葉っぱ(どんなにおい?)	大玉のつぼみ(いつまで?)

探したり、捕まえたり、換んだり、観察したり、メモしたり、心の中に覚えておいたり...最後にわからあいをします。

「フィールドビンゴ」を使って、観察会スタート!



虫取り網を使って虫を捕まえたり、葉っぱに止まっている虫をじっくり観察したり、葉っぱの匂いを嗅いでみたり、それぞれ思い思いに観察しました。



「分かち合いの時間」



一通り観察を終えた後は、分かち合いの時間。今日一番のお気に入りを参加者から聞いたり、会員からのなるほど解説を聞いたりしました。「ギリギリの仲間は夜行性だから、暗闇の中で周りを探るために触覚が長いんだね。」



最後に、絵本の読み聞かせを行って、イベントを終了しました。

## 木道清掃



今回も、子どもたちと一緒に清掃活動しました！  
清掃途中、アメリカザリガニも見つけました。アメリカザリガニは駆除対象です。

## 梅の木に接ぎ木！



斜面の梅の木ですが、ここ数年梅の収穫があまりありませんでした。今回「豊後」という実がよくできる品種を接ぎ木にしました！来年以降楽しみですね。

## 伐採作業



園路脇に折れそうな木があったので、まずそれを伐採しました。その後、杉林の方へいき、実生の杉を伐採。チェーンソーを使って木を倒し、その後のこぎりを使って一定の大きさに切ります。最後に景観を考え、同じ方向に積み上げました。



次回は、9月26日(日)大畔の森です！